

要題

日活印刷所

梅下昇一 次

我輩日活印刷七百餘名、維業有が十月五日迄、悉く結束シテ今社ニ對シテ要求
 ヲ提出セリ由來日活印刷ハ博文紙、粘葉、塵下、お提携セル金社、ルッ、西社、
 此ケル吾々同業ハ既ニ獲得セル同一ノ果ヲ提出スルニ拘ラズ、金社ハ、
 悉ク之ヲ一蹴ニ加フルニ、故違事ト、債金採ノ施行ヲ宜急セリ、
 茲ニ結束ヲ圖クニ、關年ヲ終結セリ、

日活印刷ハ早稲田大學ノ資格ノ用取アリ自由主義ヲ標榜セル大學カ、斯ノ如
 ク吾輩採取セントスルハ不恰也、若輩ノ關年ハ、益々、
 宣因代ヨリ熱烈ナル應援アリ、今又勝利ヲ得ルニ至ルハ、
 ハ事ト日活、又ノ勝利ヲ得ルニ至ルハ、
 更ニ吾輩ニ、
 勳階級ノ勝利ヲ得リ、
 (中一止)

考

秘 第二六一六號

大正十四年十二月八日

警視總監 太田政弘

内務大臣 若槻禮次郎 殿

東京警備司令官 菊地慎之助 殿

社會司長官 長岡隆一郎 殿

憲兵司令官 松井兵三郎 殿

北海道 京都 大阪 兵庫 愛知 福岡

神奈川 千葉 埼玉 群馬 長野

山梨 各廳 府 縣 長官 殿

東京地方裁判所 檢事正 殿

富士印刷株式會社 勞働會議ニ提出スル件

14.12.9
216